

J-STAGE

J-STAGEニュース NEWS

特別号

2004年8月15日発行

科学技術振興機構

特別号発行にあたって

平成11年より運用しておりますJ-STAGEですが、おかげさまで公開ジャーナル数は152誌となり、また参加いただいている学協会数は230を超えました（平成16年8月時点）。また、サイトアクセスも順調に伸び、PDFダウンロード数は月間23万件を超えております（平成16年7月度）。

そこで今後もより一層J-STAGEをご活用いただくために、これまでJ-STAGEの各号にてご紹介してきましたJ-STAGEの新機能・新システムについて今回再編集し、特別号として発行することといたしました。新しくなったJ-STAGEについてご理解いただき、ご活用いただければ幸いです。J-STAGEのURL <http://www.jstage.jst.go.jp/ja>

J-STAGE 公開系新機能リリースについて

J-STAGEの公開系システムは平成15年9月に大幅にリニューアルいたしました。このリリースではサイトの構成を大幅に変更しております（図1）。目的の資料にすばやくたどり着けるように資料一覧画面や誌名検索機能を設けました。また、目的の文献にすばやくたどり着けるように、著者名やフリーワードで掲載資料をまたいで検索できる資料横断検索機能を用意しました。平成16年1月には第2弾としてMy J-STAGE、全文HTML公開のサポート、早期公開機能などが追加され、また資料一覧画面での各種アイコン表示（図2）も行いました。



図1 J-STAGE トップ画面



図2 資料一覧画面各種アイコン表示

◆ My J-STAGE

My J-STAGEは閲覧者が独自のJ-STAGE画面を持つことを可能にします。よく見る資料や記事、よく実行する検索条件を保存することができたり、新規記事が公開された際にメールで知らせるアラート機能があります。また、購読者認証がかかっている資料で購読者IDをお持ちの場合、My J-STAGEのID・パスワードに各資料の購読者ID・パスワードをひもづける名寄せ機能（購読者IDパスワード）も用意しました。これにより、登録した資料を閲覧する場合、My J-STAGEにログインするだけで認証画面がでることなく、全文PDFや引用文献一覧を閲覧することができます。複数の購読者IDをお持ちの閲覧者には特に便利な機能です。

My J-STAGEへログインするためのエリアがJ-STAGEトップページに用意されています。また、各資料トップページにはログインのためのリンクが用意されています。J-STAGEトップページからログインしますと、黄色の枠で囲われたMy J-STAGE画面を中心とした画面構成に変わります（図3）。検索や記事、資料をお気に入りとして登録しますとリンクが追加されます。資料アラートや名寄せ機能を利用している資料にはそれらを示すアイコンが付きま。My J-STAGEはJ-STAGEトップページにあります「新規登録」よりメールアドレスを登録することでどなたでもご利用いただけます。

詳しくはMy J-STAGE画面に用意しておりますヘルプをご参照ください。<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/myj-help.html>



「お気に入り検索」
検索式を5つまで保管可能です

「お気に入り記事」
登録記事の一覧へリンクします

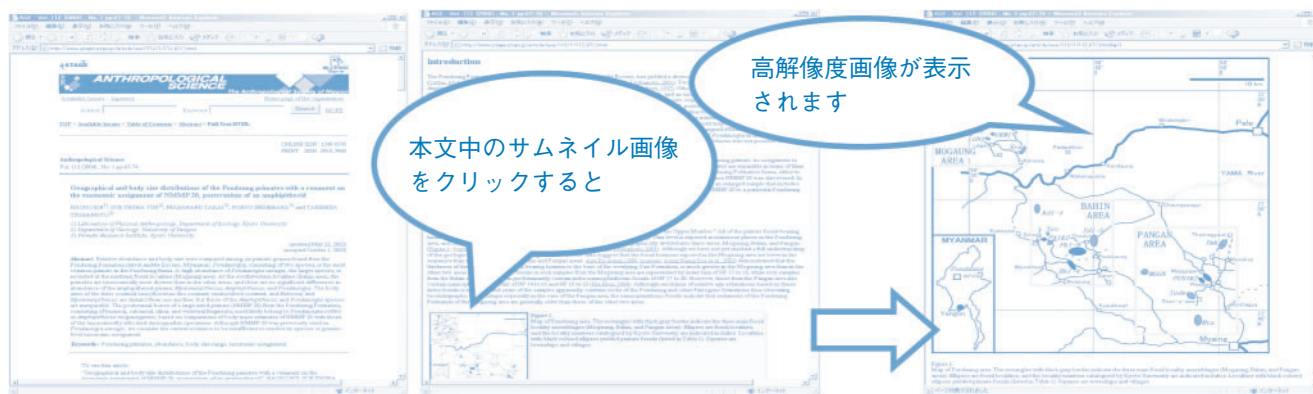
「お気に入り資料」
登録したジャーナル・予稿集・
報告書の一覧を表示します

図3 My J-STAGE画面

◆全文HTML公開のサポート

これまで論文本体の閲覧はPDFファイルのみでしたが、全文HTMLをサポートすることにより、PDFファイルを見られない環境でもブラウザさえあれば閲覧できるようになります。

全文HTML公開では本文中の図表への参照番号がハイパーリンクになっており、クリックするとサムネイル画像に移動します。さらにサムネイル画像をクリックすると高解像度の図表が別ウィンドウで表示されます。引用文献番号も全文HTML本文中でハイパーリンクになっており、クリックすると引用文献一覧の当該文献へ移動し、更にリンクボタンを押すとその論文の抄録や原文献へたどり着くことができます。平成16年7月末現在、全文HTMLは日本人類学会発行の「Anthropological Science」誌、及び日本細胞生物学会発行の「Cell Structure and Function」誌、及び日本遺伝学会発行の「Genes & Genetic Systems」誌にて公開しております。



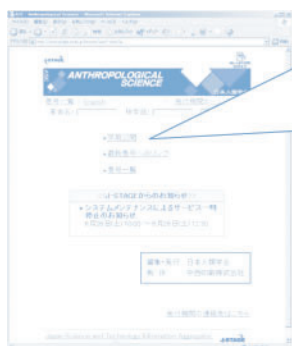
◆早期公開機能

広い意味での早期公開には冊子データができた時点で電子公開することで冊子到着よりも早く公開することも含まれます(印刷前公開)。これはこれまでのJ-STAGEシステムでも可能でした。しかし、冊子に載せることは確定したが、どの号の何ページに載せるかは決まっていない、つまり書誌事項が未確定の論文の場合は公開することができませんでした。この場合、発行頻度の少ないジャーナルでは採択が決定された論文は次号の掲載論文がそろそろまで公開できないという問題があります。新しくリリースされた早期公開機能ではこの未確定の書誌事項を持つ論文の公開を可能にします。

早期公開機能として巻・号一覧画面に早期公開の論文の一覧を表示する画面を用意しました。早期公開から本公開になった記事は早期公開の画面からなくなり、正式な号の目次に組み込まれます。

JOIやDOIなどのリンク情報は通常公開記事では多くの場合が巻・開始ページを由来とする番号体系を使用していますが、早期公開記事の場合は未確定項目があるため、論文番号など冊子体にとられない番号体系にする必要があります。

早期公開機能は平成16年7月末現在、日本人類学会発行の「Anthropological Science」誌、及び日本薬理学会発行の「Journal of Pharmacological Sciences」誌にて利用され、公開しております。



- ▶ [早期公開](#)
- ▶ [最新巻号へのリンク](#)
- ▶ [巻号一覧](#)



J-STAGE 投稿審査系新機能リリースについて

J-STAGE では参加いただいている学協会に対して、論文の電子投稿を可能とする投稿審査システムを提供しています。投稿段階から電子化することで投稿受付や査読審査工程が効率化され、投稿から採否決定、公開にいたる期間の大幅短縮が期待されます。

J-STAGE の投稿審査システムでは初回投稿から査読・審査を経て最終投稿までの各工程を支援します。

投稿・受付機能を使って著者が論文を Web の画面に従って投稿すると論文は J-STAGE のサーバに保存されます。投稿論文のファイル形式は学協会（雑誌）毎に指定して頂きます。投稿をするとシステムが自動的に仮受付を行い、その後編集部にて本受付を行います。

編集・審査支援機能では投稿論文に対する担当編集者や査読者の割り当て、査読結果や審査結果の入力を行います。担当編集者や査読者は投稿された論文を参照することが可能です。査読の依頼などはシステムからの電子メールを通じて行われます。

工程管理機能により編集者と投稿者は、投稿論文がどの工程にあるかといった進捗状況を確認することができます。

J-STAGE で管理されているデータについては、学会で管理しているデータとの連携がとれるように、データのアップロード・ダウンロードができるようになっています。

基本的な機能は下表のとおりです。投稿審査システムは投稿部分だけの利用も可能です。

機 能	内 容		作 業 者
投稿・受付機能	投 稿	投稿票の入力、原稿ファイルの送付	投 稿 者
	受 付	投稿の受付	事 務 局
編集・審査支援機能	査 読	論文の査読、査読票の記入	査 読 者
	審 査	査読結果に基づき審査。投稿者へ結果の通知	編集委員会
	最終投稿	修正原稿ファイルの送付	投 稿 者
工 程 管 理 機 能	工程管理	各論文がどのステータスにあるのかを管理。	

投稿審査システムの利用により

- ・ 投稿から公開までのスピードアップが図れる
- ・ 郵送に代わり電子投稿になり、海外からの投稿者にはメリットが大きい
- ・ 海外からの投稿の増加が期待できる

等のメリットが享受できますが、次の理由により導入には十分な検討が必要です。

- ・ 導入初期は事務局作業の負担が増加する
- ・ 安易な投稿の増加が考えられる
- ・ 電子投稿に起因するトラブルもあり、インターネット環境、電子データに対する十分な知識が必要になる

電子投稿へ完全に移行するまでは従来の運用と二重作業になり運用に対する負荷が増大することになります。安易な導入を行うことは運用の混乱を招くこととなります。導入を検討されている学協会においては、体制含めて運用の手順と運用フローを十分検討した上で導入されることをお勧めします。



J-STAGE 引用文献から ChemPort へのリンクについて

J-STAGE 引用文献画面

Chemistry Letters

Chemistry Letters
Vol. 32 (2003), No. 7 p.212
Lectin-mediated Supramolecular Junctions of Galactose-derivatized Single-walled Carbon Nanotubes
Kazunori Mizutani, Kentaro Hayashi and Nob...

引用文献
1) S. Iijima, *Nature* 354, 56 (1991).
© JLC
2) P. M. Ajayan, *Chem. Rev.* 89, 1787 (1989).
© JLC
3) J. Liu, A. G. Riedler, H. Dai, J. H. Hafner, F. K. Shalino, C. B. Huffman, F. Rodriguez-Nicks, R. E. Smalley, *Science* 280, 1252 (1998).
© JLC
4) E. Riedo, Z. Guo, D. L. Carroll, and Y.-P. E...
© JLC
5) B. Li, Z. Guo, Y. Lian, and Z. Gu, *Chem. Lett.*...
© JLC
6) D. T. Colbert, R. H. Hauge, J. L. Margrave...
© JLC
7) K. Kordatos, M. Prato, D. M. P...
© JLC
8) S. H. Cho, J. H. Cho, J. H. Cho, J. H. Cho, J. H. Cho...
© JLC

JST リンクセンター

JLC JST Link Center Reference Linking Page

Title: 水溶性の単壁カーボンナノチューブ
Authors: J-LI
Journal: Chemistry Letters
Number: 7
Year: 2001
Page: 209-210

ChemPort Reference Linking 画面

ChemPort Reference Linking

Welcome to CAS from J-STAGE Journals.

Explore with SciFinder

SciFinder Customers
CAS indexed 1 chemical substance from this document.
Show the model

SciFinder Scholar Customers

STN Customers

Aqueous soluble single-wall carbon nanotube

To learn about CAS Products
Click here!

LL, Bo; Shi, Zujin; Lian, Yongfu; Gu, Zhennan
Chemistry Letters (2001), (7), 209-210 CODEN: CMLTAR, ISSN: 0565-7922.
English

By condensation reaction with 2-aminobenzoic acid (auine), the end of single-walled carbon nanotube (SWCNT) was linked with sulfonic acid groups, which enables much enhancement of the solubility of SWCNT in water.

Copyright 2002 American Chemical Society
All Rights Reserved

JLC ボタンをクリック

ChemPort ボタンをクリック

平成 15 年 10 月より J-STAGE から ChemPort へのリンクが開始されています。J-STAGE に掲載されているジャーナル(*1)の各論文の引用文献のうち、STN の CA 等のデータベース(*2)に採択されていれば、その抄録を無料で閲覧できるようになりました。

ChemPort リンクが対象となる引用文献には、J-STAGE の引用文献画面の「JLC ボタン」をクリックしたときに現れる JST リンクセンター画面に新たに「ChemPort ボタン」が表示されます。それをクリックすることで ChemPort Reference Linking 画面が現れ、STN データベース中の抄録（英文）が表示されます。さらに「View Full Text Option」ボタンをクリックすることで該当論文の全文オプション画面（ChemPort Connection 画面）が表示され、文献複写や他の電子ジャーナルサイト等、全文の取得に関するリンク情報が表示されます。

*1 ChemPort に参加しているジャーナルのみが対象となります

*2 現在のところ CAplus と MEDLINE ファイルのみです

J-STAGE

<http://www.jstage.jst.go.jp>

★J-STAGE および J-STAGE ニュースに関するご意見・ご質問をお待ちしております。

JST 知的資産集積部 電子ジャーナル部門 (contact@jstage.jst.go.jp)

J-STAGEニュース 特別号 2004年8月15日

編集 独立行政法人 科学技術振興機構

知的資産集積部 電子ジャーナル部門

発行人 知的資産集積部長 曾根 由紀子

住所 〒102-0081 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ

電話 03-5214-8455 (ダイヤルイン)

E-MAIL contact@jstage.jst.go.jp